



かけられる数やかける数が10のかけ算の答えのもとめ方を考えよう

①  $10 \times 4$ の答えのもとめましょう。

$$\begin{array}{r}
 10 \times 4 < \begin{array}{l} \square \times 4 \\ \square \times 4 \end{array} \\
 \hline
 \text{あわせて } \square
 \end{array}$$

かけられる数の10を□と□に分けました。

$\square \times 4 = \square$ です。

$\square \times 4 = \square$ です。

あわせて\_\_\_\_\_になります。

②  $6 \times 10$ の答えのもとめ方を考えよう。

3人はどのように考えたのかな。

□に入る数字を考えよう。

りく

$$6 \times 10 = 10 \times \square$$

あみ

$$\begin{array}{r}
 6 \times 10 < \begin{array}{l} 6 \times 2 = \square \\ 6 \times \square = \square \end{array} \\
 \hline
 \text{あわせて } \square
 \end{array}$$

はると

$$6 \times 10 = 6 \times 9 + \square$$

③ 155ページの表に、かけられる数が10のかけ算の答えと かけ数が10のかけ算の答えを書きましょう。

ま

..... や、 ..... が10の  
かけ算も ..... を使えば、答え  
をもとめることができる。

5

7人に、10まいずつ色紙くぼを配ります。  
色紙は、全部ぜんぶで何まいありますか。

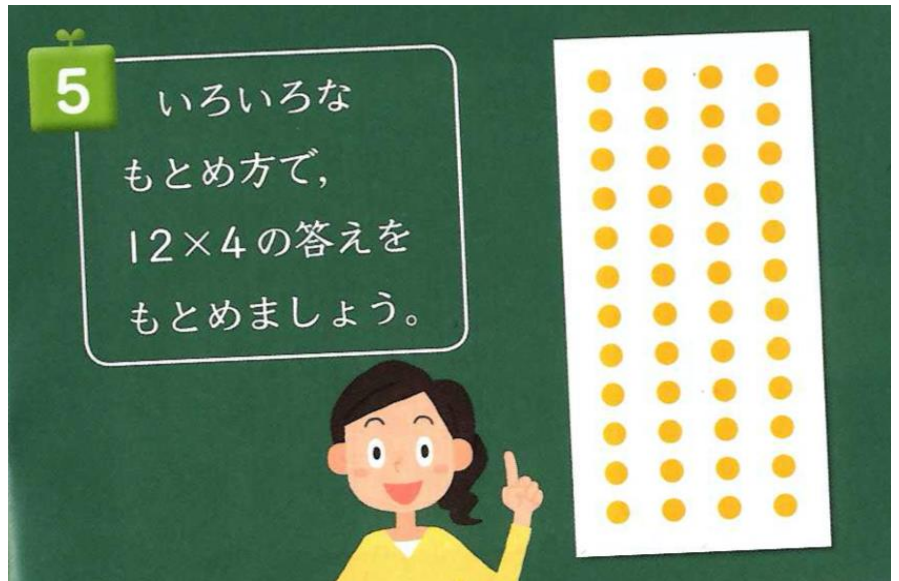


式

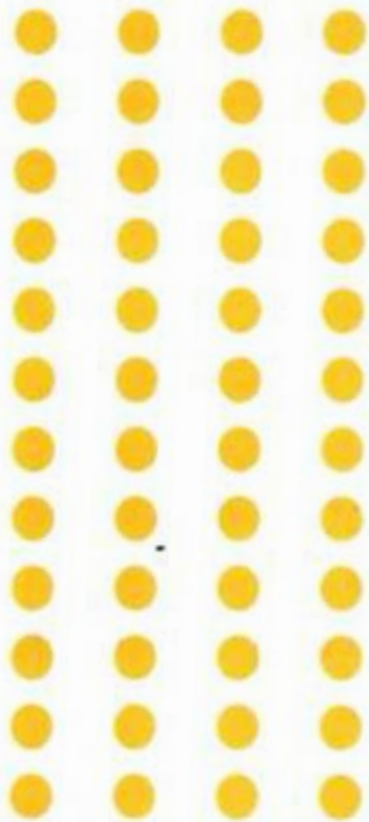
答え \_\_\_\_\_

④ どのようにすれば、 $12 \times 4$ の答えをもとめることができ

きるか考えよう



②自分の考えを図や式を使ってかきましょう。



式

自分の考えのせつ明文

答え \_\_\_\_\_ じ

こうた

$12 + 12 + 12 + 12 = \square$

③あみさんのことばをヒントに こうたさんの考えを説明しよう



こうたさんは

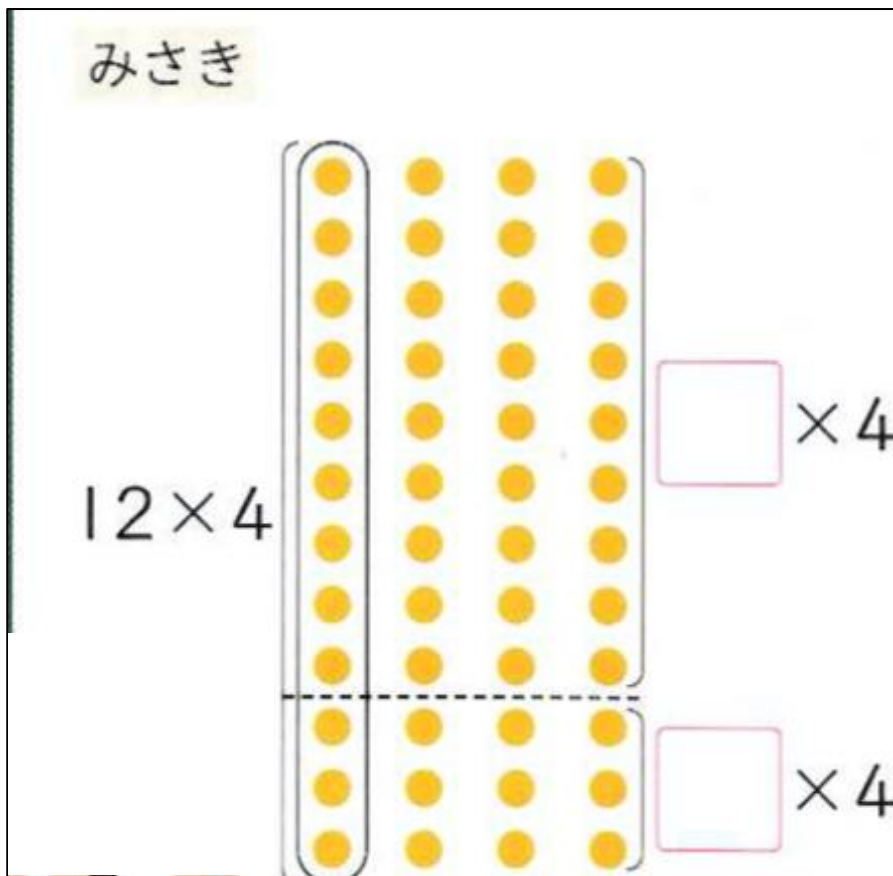
と思います。

④  $12 \times 4$  の答えはいくつですか

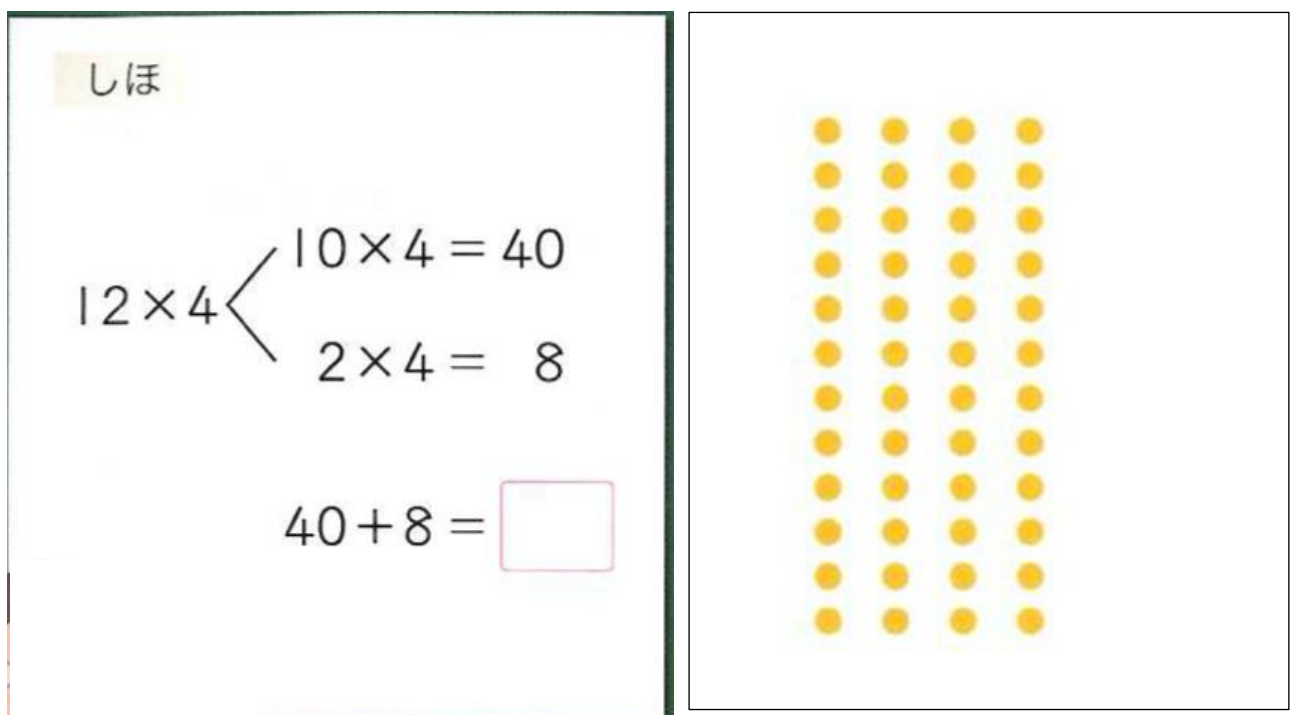
$12 \times 4 =$

⑤みさきさんは12をどのように分けたのかな。


下の□に書きこもう。



⑥しほさんの式を見て、しほさんの考えをみさきさんの図のようにせつ明しよう。



⑦みさきさんとしほさんの考えの にているところを  
考えよう



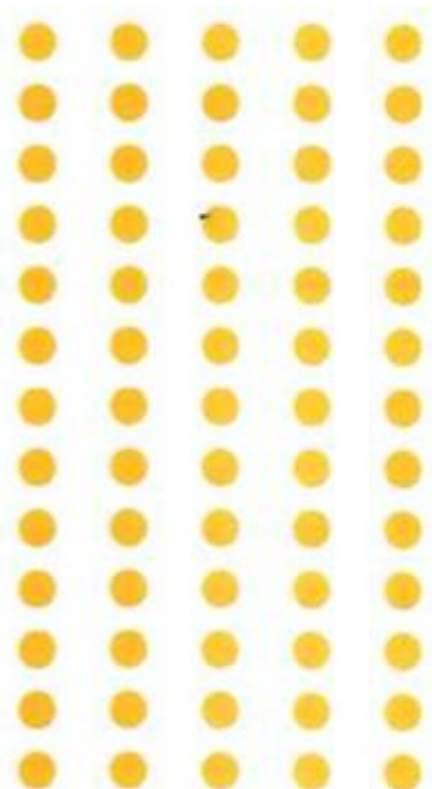
教科書17ページのまとめを読んで、今日の学習で  
分かったことをまとめよう。

⑧

12×4のような計算の答えも、  
を使って  
もとめることができる。

学習したことを使って、 $13 \times 5$ の答えをもとめましょう

みさきさんの考えのようにもとめる。



しほさんの考えのように13を2つに分けてもとめる

$$\begin{array}{r} 13 \times 5 \\ \left\langle \begin{array}{l} \square \times 5 \\ \square \times 5 \end{array} \right. \\ \hline \text{あわせて } \square \end{array}$$



④ 0のかけ算について考えよう

- ① まりさんの、2点と1点のところのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

勝ったときの点数 × 回数 = とく点

2点…  $2 \times \square = \square$

1点…  $1 \times \square = \square$

- ② まりさんの、3点と0点のところのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

3点…  $3 \times \square = \square$

0点…  $0 \times \square = \square$

教科書21ページのまとめを読んで、今日の学習で分かったことをまとめよう。

⑤

かけ算では、.....

.....の時も式に表すことができる。

どんな数に0をかけても、また、0にどんな数をかけても、答えは0になる。



- 3 下の表を見て、けんさんのとく点のとり方を式に表して、とく点をもとめましょう。

〈けんさんのとく点〉					
3点	...	$3 \times 2$	=	6	
2点	...	$2 \times 2$	=	4	
1点	...	$1 \times$			



点数(点)	<sup>か</sup> で勝ち 3	で勝ち 2	で勝ち 1	<sup>ま</sup> 負け 0	合計
回数(回)	2	2	0	6	10
とく点(点)					

- 4 えいたさんのとく点のとり方は、右のような式に表せます。



$3 \times 2$	$2 \times 0$
$1 \times 3$	$0 \times 5$

で勝った回数は何回ですか。

答え            回

(そう考えた理由を書きましょう。)

- 5 えいたさんが負けた回数は、  
何回ですか。

答え \_\_\_\_\_ 回

(そう考えた理由を書きましょう。)

### 練習問題

①  $9 \times 0 =$

②  $0 \times 8 =$

③  $14 \times 0 =$

④  $0 \times 0 =$

④ かける数やかけられる数の見つけ方を考えよう

1

□にあてはまる数を見つけてみましょう。

(1)  $3 \times 8 = \square$       (2)  $8 \times \square = 56$       (3)  $\square \times 6 = 30$

① (2) の式に あてはまる数をもとめましょう。

ヒントだよ！

はると  
ひょう  
九九の表を使って…。



みさき  
じゆんに数を  
あてはめて…。

$8 \times 4 = 32$   
 $8 \times 5 = 40$   
⋮

答え

② (3) の式に あてはまる数をもとめましょう。

ヒントだよ！

りく

$\square \times 6 = 30$   
↓  
 $6 \times \square = 30$

答え

教科書22ページの しほさんのことばを読んで、  
今日の学習で分かったことをまとめよう。

ま

~~~~~

すれば、かける数や、かけられる数を見つける  
ことができる。



□にあてはまる数をもとめましょう。

### 練習問題

①  $3 \times \square = 18$

②  $7 \times \square = 63$

③  $4 \times \square = 32$

④  $\square \times 4 = 16$

⑤  $\square \times 8 = 16$

⑥  $\square \times 6 = 42$



上のような問題を自分で4問作ってみましょう。

### オリジナル問題

①

②

③

④